



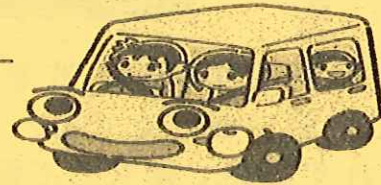
高速しが

平成26年
10月号

発行 滋賀県高速道路交通安全協議会・滋賀県高速道路交通警察隊

エコドライブのすすめ

行楽期はレジャーや帰省のため車を長時間運転する人も多く、車両も渋滞し交通事故も増えます。また、車の排出ガスに含まれるCO₂などが大気汚染の原因の一つになっています。運転者一人ひとりが経済的で環境にやさしいエコドライブを心がけましょう。



車間距離にゆとりを持って

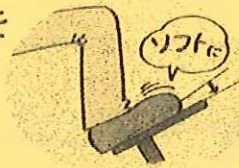
走行中は一定の速度で走ることを心がけましょう。車間距離が短くなると、無駄な加速・減速の機会が多くなります。



はんなりアクセルにエコスタッド

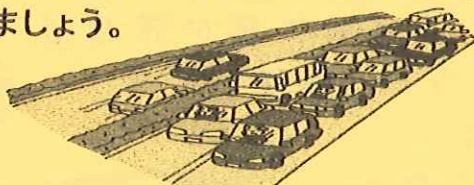
穏やかにアクセルを踏んで発進しましょう。

やさしい発進を心がけるだけで、10%程度燃費が改善します。



渋滞を避け余裕を持って出発しよう

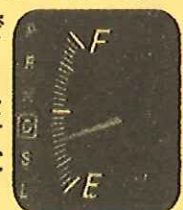
出かける前に、道路交通情報やカーナビなどを活用して、行き先やルート渋滞状況をあらかじめ確認しましょう。



自動車の燃費を把握しよう

日々の燃費を把握することで、エコドライブ効果が実感できます。

また、タイヤの空気圧が適正值より不足すると燃費が悪化します。



ライダーの皆さんに知っておいてほしい 高速道路での事故を防ぐポイント

走行車両の動きに注意！



高速道路における二輪車事故のうち、急ハンドル、急ブレーキを原因とする転倒事故が最も多く、次いでわき見運転、最高速度違反の順となっています。

わき見運転は、前車に急接近したことに気付くのが遅れ、慌てて急ハンドルや急ブレーキをかけて転倒する重大事故につながります。

無理な追い越しはしない！

連続走行中の車両や、渋滞中の車両の間を無理に追い越したり、追い抜きをすると、車両の急な車線変更に対応し切れず接触、衝突して転倒する事故となります。特に渋滞中の車両の間を追い抜くことや、路肩を走行することは絶対にやめてください。



車両には、必ず相手車両が見えない「死角」があることを認識し、常に走行車両の動きに注意して、安全な車間距離と、安全な速度で走行しましょう。

- ★ 乗車前の日常点検を必ず行いましょう。
- ★ ヘルメットのあごひもはしっかり締めましょう。
- ★ 二輪車用ヘルメットはもちろん、グローブ、ブーツ、プロテクター、長袖、長ズボンなど保護性の高い装備や服を正しく着用しましょう。
- ★ 風雨が強い等悪天候の時は規則に従い速度を落として走行することはもちろん、無理をせずSAやPAに一時待避しましょう。